

令和8年3月1日発行

倉吉市議会だより

白壁

12月定例会

この議会だよりでは、議員本人が執筆(要約)したものを基に掲載しています。



今号の内容

- 市政に対する一般質問・・・2～10
- 議案に対する質疑・・・11
- 常任委員会・・・12～13
- 議案等の議決結果・・・14
- 河北小学校 社会科見学・・・15
- お知らせ・3月定例会・編集後記・・・16



～ 倉吉市立河北小学校 社会科見学 ～
(詳細は 15 ページ)

令和7年12月第7回倉吉市議会定例会が、令和7年12月1日(月)から12月17日(水)まで開催されました。
会議録(質問・答弁など)は、市立図書館でご覧になれます。
市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

市議会会議録検索システム



No. 36



【市政に対する一般質問】

【一般質問とは？】

年4回の定例会で行うことができます。議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについての報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。倉吉市議会では、基本的に1人あたりの質問時間は25分です。

一般質問通告一覧表

会派名	議員名	発言通告要旨
や ら い や	朝日 等治	○ 令和8年度当初予算について
		○ 銀湯・白銀の湯・関金温泉の再興について
		○ 文化財行政について
	増田 孝二	○ 中山間地農業の実態と問題点について
		○ 廃校になった小学校の校庭の扱いについて
		○ 打吹山とその周辺整備及び各地域の史跡整備状況について
	福田 淳	○ 本市の財源と増やす方策について
		○ 「第12次総合計画後期基本計画」(後期計画)について
	田村 閑美	○ 「第4期倉吉市教育振興基本計画」について
		○ 保育所再編について
		○ 北谷、高城地域、交通まちづくり等に関するアンケート結果について
	福井 典子	○ 健康寿命を延ばすための政策について
○ 倉吉市の経済について		
大津 昌克	○ 防災国体について	
	○ 関金地区版シュタットベルケについて	
そう せ い 会	山根 健資	○ 公共施設整備について
		○ 人口減少時代におけるまちづくりについて
		○ 災害遺児手当給付について
	中山 晶雄	○ 倉吉市関西事務所について
		○ 中部ハイスクールフォーラムについて
高橋 義博	○ 倉吉市のKPIについて	
	○ 未来を担うリーダーの育成について	
	○ スポーツ施設の整備について	

会派名	議員名	発言通告要旨
そう せ い 会	山下 達也	○ 保育現場の課題と現状について
		○ 小学生議会の開催の実施可能性について
		○ 倉吉市西エリア保育所再編における仕組み作りについて
藤井 陽介	○ 倉吉市における太陽光発電施設の設置について	
	○ オーガニックビレッジ宣言を活かした学校給食への有機食材導入について	
新 政 会	笠原 晶子	○ 「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」の改訂を受けて
		○ 子どもとメディアの現状と啓発について
		○ 困り感を抱えている子ども支援について
		○ 西エリア保育所再編について
鳥羽 昌明	○ 障害者差別解消法に基づく倉吉市の取組について	
	○ 障がいのある方の日常生活を円滑にするための日常生活用具・福祉用具の負担軽減について	
	○ 倉吉市奨学金返還支援事業費助成金の対象者要件について	
	○ 子どものインフルエンザ予防接種費用助成について	
	○ 西エリア保育所再編計画について	
福井 康夫	○ 防災・減災対策について	
	○ 倉吉駅周辺の利用促進とスーパーはくと増便について	
萬場 恵理	○ 高齢者の「緊急通報システム」の利用について	
	○ 児童の登下校時における熱中症対策について	
米田 勝彦	○ 人口減での地域活性化策について	
	○ 災害時の避難所運営について	
	○ 子どもの健康管理について	

○印のついた質問内容は、次頁以降に記載しています。

【通告とは？】

本会議で発言しようとする議員は、あらかじめ議長に対して質問する項目を明らかにするために、文書で通告を行います。この文書を「質問通告書」と言います。

なお、この通告一覧表は定例会開会日のおおむね2週間前に倉吉市ホームページに掲載されています。

定例会の一般質問
発言通告表





やらいや

あさひとうじ
朝日 等治

令和8年度当初予算について

問 来年度の予算編成は骨格予算が示された後、来春執行予定の市長選挙後に肉付けされると考えるが、広田市長は立候補されるか。

答 交通や医療、福祉、子育てなど待ったなしの課題が山積している。真正面から向き合い、スピード感をもって進めなければならぬ。引き続き、市長としてみなさんと共に市政の推進に努力していきたい。

関金温泉の振興について

問 ホテル星取テラスせきがねの開館から8か月経過したが運営状況は。

答 開館来、施設の特徴を活かし計画に沿った運営が行われ安

定している。施設を拠点に関金地域に賑わいが波及するなど、地域からも評価が高い。

問 湯命館は来年度、大規模改修が計画されている。その詳細は。

答 市民や利用者、関金地域からの要望を実現するため、本年度予定していた改修計画を一度凍結し、国が新設した「新しい地方経済・生活環境創生交付金」の申請に向けて設計を見直している。

完成は遅れるが、市民や利用者、地域に満足いただける新しい湯命館を作っていきたい。

文化財行政について

問 本市の文化財保存活用地域計画の策定に向けての進捗状況は。

答 地域振興や観光振興、学びや教育を充実させることを念頭に、来年度、申請・答申の手続きを経て、早期に完成させたい。



やらいや

ますだこうじ
増田 孝二

中山間地農業の実態と問題点について

問 市内各地の営農に関わる人々からの声をどの程度把握しているか。併せて圃場だけでなく水路等の付帯施設や鳥獣被害の実態について把握しているか。

答 市はJA鳥取中央と共同で毎年1月に市内の全農事組合長を対象とした水田政策や鳥獣被害対策等を説明する会を開催し、その場でいろいろな意見を聞いている。中山間地の農業の維持は、直接支払いの交付金や多面的機能支払交付金を活用する現場へ出向き、集落の代表者に情報を聞いている。付帯施設の多くが50年程経過し、非常に老朽化が進んだ状況で、土地改良区や水利組合等の団体から、施設の補修や改良を求める声に基づき、各種の支援を市で

実施し、国の制度の活用や適切な事業を提案し事業の実施に繋いでいる。

鳥獣被害の要望等は、捕獲や電気柵等の侵入防止柵の設置の支援で、支援内容を説明し事業制度を有効に活用する対応を実施している。

本市の財源と増やす方策について

問 財政状況や一般財源をどう増やすかの取り組みを行っているか。

答 財政状況を示す指標として、経常収支比率は上昇傾向で自由度が厳しい状況にあると想定する。実質公債費率は国が定める健全な財政状況を示す範囲内には収まっているが、一層厳しい状況にあると想定している。基金を増やすため、定期預金だけでなく国債ほか有利な県民債などに替えて運用し、収益を上げた。企業誘致では、若者の定住化や雇用創出を図る面でも取組みを進め一定の成果を見ている。





やらいや

福田 淳

「第12次総合計画後期基本計画」(後期計画)について

問 前期計画の施策評価と後期計画策定の方針、概要を伺う。

特に「地域資源を最大限に活かして躍動するまちづくり(産業振興)」と「安定した雇用の維持と確保」について、今後の長期的な方向性と目指すまちづくりをどう設定しているか、説明いただきたい。

答 前期計画はおおむね順調に推移している。後期計画は市民の意見を取り入れるパブリックコメント段階。予算や行政評価などのマネジメントと計画の連動性を強化し、実効性の高い計画運用を進めるとともに、職員一人ひとりがまちづくりを自分事として認識し、職務遂行能力の向上に努めていきたい。人口減対策として若者・女性の定着を目指し、分野

横断の取り組みを推進し、商工業振興と安定雇用の維持には資金確保の支援・中心市街地活性化・創業・事業承継支援を強化。人材育成支援・市内就職促進支援・テレワーク導入も推進する方針。

「第4期倉吉市教育振興基本計画」について

問 現状は、第3期の施策評価と見直しを進め、第4期計画の策定作業が進行中だが、評価の概要と今後の方針を伺いたい。

答 令和6年度の評価では、施策20件中、A評価が2件、B評価が17件、C評価が1件、重大な下回りはなし。全体としてはおおむね順調に推移している。

第4期教育計画では、教育理念を「ふるさと倉吉を愛し 豊かな心と夢を持ち 主体的に生きる未来を拓く人づくり」に変更。ふるさと教育とキャリア教育を合わせたふるさとキャリア教育を軸に、学校と地域とPTAが協働で持続可能な地域課題の解決へ取り組んでいける計画を考えていきたい。



やらいや

田村 閑美

保育所再編について

問 第2回子ども、子育て会議が開催されたが、進捗状況と市の考えは。

答 子ども計画の素案を提示したり、公立保育所の再編計画の見直し案を提案したり、意見をいただいている。児童福祉法で保育所の利用定員が20人以上と定めてある、それを参考に全体で20人ぐらいになった時点で周辺との統合だったり、周辺の民間施設との連携を考える時期にしてはどうかと提案している。今後パブリックコメント等も行い、年明けには第3回目を開催し、成案に持っていけたらと思っている。今、新たな保育園をつくっていくことは非常に慎重に考えるべきというのが、このたび

の再編計画の中心である。

倉吉市の経済について

問 9月27・28日に行われた「やきとりJapan倉吉大会」が2日間で94,500人の賑わいになったが、倉吉市の経済効果としてはどうだったか。

答 過去1番の賑わいだった。来られた方々の携帯電話の位置情報、人流データで調べると県立美術館に移動した方が6割、そのうち16%が白壁土蔵群にいられた。金額等には表すことができないが、相当の経済効果があったと思う。経済効果の算出方法も研究してみたい。

倉吉市の経済状況は令和4年以降、多くの支援を実施しているが、非常に厳しい状況にあり、県内の倒産状況は、令和6年度が38件、令和7年10月末で21件で前年度と同様な状況。



やらいや

ふくい のりこ
福井典子

**ぼつやうくたい2026
in 鳥取について**

問 内閣府主催で令和8年10月17日、18日、倉吉未来中心・鳥取県立美術館を主会場に開催されるぼうさいくたい2026 in 鳥取について、倉吉市としての取り組みは。

答 11月19日に設立された運営委員会において県内一体となつて取り組むことを確認。倉吉市としても災害ケースマネジメント導入の取り組みや、支え愛マップの作成など、災害時における早期の復興に向けての取り組みを紹介していく。また、福高祭との併催、あるいはプレイベントなどを開催し、おもてなし、賑わい創出につなげたい。

**関金地区版シユタットベ
ルケについて**

問 エネルギー・買い物支援・生活拠点×交通の共創事業が始動して2年が経過したが、特にエネルギーについての進捗状況は。

答 国の交付金を財源とし、倉吉・北栄・琴浦の3市町が、令和7年9月に母体として、一般社団法人東大山グリーンエネルギー地域振興公社を設立。耕作維持困難農地1・5反、1,500平米程度を有効に活用し、営農型太陽光発電設備の導入を3市町60件(市内では、3件)件を目指す。(小)水力発電所なども次年度から進めていく。

問 この事業がどう市民と関わるのか。また地元住民への丁寧な説明をお願いしたい。

答 今後の設置にあたっては住民の声を聞きながら十分景観に配慮していく。



やらいや

おおつ まさかつ
大津昌克

**人口減少時代におけるま
ちづくりについて**

問 物価高騰の中、地域への補助金等が上がらず、物価上昇分は実質住民負担である。補助金額を上げるべきではないか。

答 地区からの具体的な支援要請はまだない。厳しい財政状況で難しいところだが、地域の状況を聞き対応を検討したい。

問 令和3年6月議会、前市長の時にもした質問だが、人口減少の理由の一つに北栄や湯梨浜など近隣町への転出超過がある。中部地区4町は小中学生へのインフルエンザ予防接種補助があるが倉吉市だけないのが現状。倉吉市も中部一体となり同じ条件でできないか。

答 前市長も答弁されたと思うが、小中学校生徒にインフルエ

ンザの予防接種を行おうとすれば、例えば予防接種の接種率が60%くらいと考えると、毎年度530万円ぐらいかかる。このインフルエンザだけを捉えても今後もずっと費用が継続するということになる。今現在いろんなワクチンがあるが、定期接種化されて市町村の財政を非常に圧迫している中では、現時点では定期接種化を一つの基準として助成を行うという考えを踏襲している。それで何もしないということではなく、本来予防接種は、国が国民の命を守るため責任を持って接種するという考えの下で、小中学生のインフルエンザ予防接種定期接種化に向けての働きかけを継続していきたいと考えている。

倉吉市の財政規模が約350億円。そのうち0点数パーセントの500万円が捻出できないのか。また3月定例会で質問する。





そうせい会
やまね けんし
山根 健資

災害遺児手当給付金について

問 災害遺児手当給付金は、昭和47年施行から給付金額（2,000円）と給付対象年齢（15歳）が見直されていない。金額と対象年齢の見直しを求めるがいかがか。

答 この制度を現状維持で継続していくところと考えている。鳥取県、他の市町村の意見等もお聞きしながら、今後の制度のあり方については、引き続き検討したい。

関西事務所の倉吉市職員駐在について

問 関西との連携を深める上で大切な施策と考えるが、関西事務所に倉吉市の職員を駐在させてはどうか。

答 職員を常駐させるとすれば、概ね1,000万円程度の費用がかかる。交通手段も非常に便利になって、短時間に関西との行き来もできるようになってきた。費用対効果等を合わせて考えた中では、職員の配置は慎重に考えている。

中部ハイスクールフォーラムについて

問 高校生等の若い声を市政に反映できる仕組みが必要と考えるが、常設的な窓口を設けて若い世代の声を市政に反映させてはどうか。

答 常設の仕組みの考えは持ち合わせてない。高校生、若い方々、それは中学生も含めていろんな話を聞く機会は作ってきたい。



そうせい会
なかやま あきお
中山 晶雄

倉吉市のKPIについて

問 本市は課題解決のため多額の予算を投じてきたが、効果には懸念の声も聞かれる。今後は実施政策を適切に評価し、教訓を次計画へ活かす体制を強化する必要があると思うが、全国的にアウトカムとアウトプットを用いる評価が進む中、本市でも一部導入事例がある。用語の齟齬を避けるため、アウトカムとアウトプットの本市における定義を共有したい。

答 アウトカムは、「目的の達成度」を表す指標。アウトプットは目的を達成するために行った「具体的な行動や仕事（手段）の量」を表す指標という認識。

問 アウトカムによって政策の「目的（例えば人口減少の緩

和）」がどれくらい達成されたか、アウトプットによって目的達成のために採用した手段（例えば婚活パーティの実施回数や成婚率）がどれくらい達成されたかが測定される、ということと概ね認識統一できたと考えるが、目的と手段の指標をそれぞれ別に設定するメリットについて、本市ではどのように考えているか。

答 ①評価と責任区分の明確化が可能になること。

②目的と手段のズレを早期に把握し、政策を逐次転換・修正する上で有益であること。という認識。

問 手段の達成と目的のズレを検証する有効な手法として認識するが、本市で同概念の評価体制を全面導入する是非を伺いたい。

答 総合計画の後期基本計画を策定するにあたり支援いただいた外部機関（公益財団法人日本生産性本部）と連携して導入を進める方向で予算等をすでに設定している。



そうせい会

たかはし よしひろ
高橋 義博

未来を担うリーダーの育成について

問 地域で活躍するリーダーの育成をどう取り組んでいくのか。

答 教育振興基本計画で社会教育の推進と人材育成の施策を計画しており、学校教育では子どもたちを中心に、ふるさと倉吉を学びの場としながら、子どもたちが地域づくりに参加し、地域の後継者として育てていきたい。

また、中学生が地域活動へ積極的に参加している地域もあり、教育現場と連携しながら主体的に行動する子どもたちを育成していきたい。

子どもたちが地域で活躍できることを積極的にしていただく、更にリーダーとしての活躍の場が広がっていくので地域でも配慮をお願いしたい。

スポーツ施設の整備について

問 老朽化したスポーツ施設の集約化、機能性を持った施設整備が必要ではないか。

答 倉吉市教育施設等長寿命化計画により公共施設の総合管理計画における基本方針を踏まえて、長寿命化の推進、施設規模の適正化、利用者の安全確保を考慮して維持管理を目指している。

人口減少、少子高齢化等による変化、多様性を考えて、整備の基本構想が更に必要である。維持管理費の増加、施設の集約化等を考えて、財源確保をどうするのかも検討する必要がある。新規の設置ではなく、既存施設の改修となっており、今後の維持管理費の増加、集約化等の検討は行っていないかなくてはいけない。

今後は将来的なスポーツ施設の在り方、規模の適正化を検討していきたい。



そうせい会

やました たつや
山下 達也

保育現場の課題と現状について

問 近年、手立てを必要とする子どもの増加に対して加配保育士の配置等、人材確保の観点だけでは足りない課題も多い。園や子どもたちの状況に応じて国の基準を上回る市独自の保育士配置基準の可能性はあるか。

答 鳥取県では、1歳児の配置が4・5対1の特別配置基準を設けている。本市においてもこの基準を採用し、保育を実施している。加配保育士の配置に関しては、現在のところ、市独自の加配に対する補助金等は考えていないが、もともとの公定価格や加算の見直しについては、今後も国に対して働きかけを強めていきたい。

小学生議会の開催の実施可能性について

問 小学生議会実施は検討されているか。

答 貴重な機会にはなろうかと思うが、教育委員会として現段階では検討していない。学校では学級や学校生活をよりよくするため特別活動の時間もあがり、日頃の学級の課題を話し合っている。まずは、自分たちの課題を自分たちで見つけて折り合いをつけながら解決していく力を積み上げていくことが将来への大きな力になる。日々の自治的な活動の質を高めて集団がよりよくなっていく効力感を味わせていくことが先決だと考えている。





そつせい会

藤井陽介

倉吉市における太陽光発電施設の設置について

問 国は今後10年間で150兆円規模の投資を掲げ、再生可能エネルギーの導入には、環境や社会への影響などの課題が指摘されている。倉吉市は脱炭素を推進し、2050年実質ゼロを長期目標として太陽光発電を拡大している一方、設置後の安全性・災害リスク・環境影響・廃棄処理の課題がある。中山間地などでの景観・土地利用問題も懸念される中、太陽光設備の危険性に関する認識と今後の安全対策・ルール整備について伺う。市内で集中豪雨時の太陽光パネル土砂流出・支持杭倒壊などの事例はあるか。

答 発電設備事故の報告制度は国にあり、自治体へは必ずしも

連絡されないのが実態。市としては、発電設備特化の報告制度を設けていないが、市民生活へ影響が出る場合には情報が入り、改善等について対応していく。向山の大規模メガソーラー（3・6万kW）については、市と事業者が事故報告協定を締結、報告義務ありだが、現時点で事故報告事例はない。

問 災害時に太陽光パネルから有害物質が流出する懸念があるが、倉吉市は廃棄物処理法に基づく環境モニタリング体制を整備しているか。

答 太陽光パネルは基本的に産業廃棄物扱いで、廃棄物処理法は県の所管。環境モニタリングなどは県指導が前提で、設置事業者が生活環境影響を調査・行政へ報告・改善策を実施するのが一般的な流れ。災害時は災害廃棄物として処理計画を適用し、仮置場でモニタリング等を行う。本市は向山施設などと協定を結び、必要時に関与する。



新政会

笹原晶子

不登校の出席扱い制度について

問 本市の不登校生への支援と出席扱いについての規定とは。また、「ネット出席」と呼ばれる制度が十分に活用されていないというニュースについて教育長の考えは。

答 倉吉市の不登校支援は、「未然防止」「校内での居場所」「校外の学び場」引きこもりへの対応」の4本柱で推進されている。ICTを活用した学習の出席扱いは、1人1台端末の普及を踏まえ令和4年度より規定され、校長が状況を確認した上で認められる。ICTの有効性も認めるが、「学校と子どもがしっかりつながること」を大前提とし、家庭訪問等の直接的な関わりを継続しながら不登校の

改善を図っていきたい。

問 「出席扱い」として認められる具体的な条件は何か。

答 保護者と学校の十分な連携、ICT教材の活用、対面指導の適切性、理解度に応じた計画的プログラム、校長・担任による状況把握、外部機関の利用が困難な場合の自宅学習支援などが条件となる。

問 出席扱いになる学習方法などの選択肢があることを、全保護者や市民にホームページ等を通じて広く情報提供すべきではないか。

答 市の取り組みや相談窓口、フリースクール情報をまとめた資料（ペーパー）を作成・配布する計画です。また、同様の内容をホームページにも掲載し、誰でもどこでも閲覧できる環境を整えたい。



新
政
会

とば まさあき
鳥羽 昌明

障害者差別解消法に基づ く倉吉市の取組について

問 障害者差別解消法では、地域の様々な関係機関が連携して差別解消に向けた取り組みが行えるよう地域協議会を設置できると定められており、全国一般市の設置率は74%を超える。本市も速やかに設置すべきではないか。

答 これまでの相談対応等で協議会がもつ機能は果たしていると考えていたところだが、法が求める機能が十分果たしているかどうかを改めて検証したうえで、設置に向けて前向きに検討してまいりたい。

障がいのある方の日常生活を円滑にするための日常生活用具・福祉用具の負担軽減について

問 本市が障害者総合支援法に基づく日常生活用具の対象に携帯電話を追加したのは平成18年、鳥取県西部地震を教訓に聴覚障がい者の情報意思疎通支援用具として認めたものであった。その主な目的でもあったビデオ通話機能などは現在ではスマートフォンへ移行し価格も高騰し続けている。基準額の見直しが必要ではないか。

答 障がいの有無にかかわらず、皆が必要な情報を取り入れることを可能とする障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーションション施策推進法が令和4年5月に施行され、その中でスマートフォンなどの活用も推進されている。一方で基準額改正の場合には周辺3市との調整も必要になるので不均衡が生じないようにまずは情報収集など実態を十分踏まえて、3市とも検討したい。



新
政
会

ふくい やすお
福井 康夫

防災・減災対策について

問 大規模災害時の避難所対応について、本市のマンホールトイレの設置状況と小・中学校体育館への空調整備をされないか。

答 マンホールトイレは令和5年から整備しており、今年度で市内13校区全て設置となった。総事業費は4億7,500万円。1ヶ所あたり4〜6基を設置している。

小・中学校の体育館への空調整備については必要性は感じているが、現状は特別教室等の対応を優先している。国の支援対象が充実してきているので、今後内容を検討していく。

倉吉駅周辺の利用促進とスーパーはくと増便について

問 鳥取駅止まりの下り便(9号・11号)の倉吉駅までの乗り入れ解決には政治的な判断しかないと思うがいかがか。

答 倉吉駅増便に向けては一部(10号・13号等)の増便が実現した。地域からの利用促進を呼びかけていきたい。令和8年1月には、JR等への要望活動を予定しているので声を届けたい。

問 駅北12街区の今後の整備方針で、売却や貸付の条件見直しは考えているか。

答 駅北12街区では商業利用などの活用策について、現在サウンディング調査をしており、令和8年1月には結果が出る予定。公募条件の整備等を行って、活用につなげたい。





新政会

まんば えり
萬場 恵理

緊急通報システムの利用 について

問 倉吉市の高齢化率は令和7年10月末現在で、35・8%。15年後の2040年には「団塊ジュニア世代」も65歳を迎える。高齢者の安全を守る「緊急通報システム」は現在、市民税の課税・非課税で利用金額に大きな差があり、有料区分は買取方式。根本的な見直しと利用しやすくする必要があるのでないか。市ホームページ上で分かりやすく詳細を掲載し、誰もが安心して利用できる情報提供と案内を整備すべきと考えるが、本市の認識はどうか。

答 「緊急通報システム」は来年度に更新時期を迎える。先進事例も参考にしながら、皆様に利用していただきやすい事業と

なるよう検討する。

児童の登下校時における 熱中症対策について

問 近年、夏の平均気温の上昇が著しい。学校まで片道4km以上を歩く児童もおり、登下校時の熱中症を心配する声が多い。現在の熱中症対策で充分と考えているか。また、「ランドセル用冷却パット」の配布や学校への冷凍庫の設置が必要と考えるがどうか。

答 規則正しい生活を基本に、帽子、服装の工夫、日傘、水分の摂取を各家庭にもお願いしている。登校時には地域のボランティアの方が登校をサポートしてくださっており、学校到着後の教室は十分に冷え、クールダウンできる環境となっている。また、毎年全教職員が熱中症に対する手当の方法を確認している。



新政会

よねだ かつひこ
米田 勝彦

人口減での地域活性化策 について

問 人口が減っても経済成長できるまちづくりが必要。対策として、関係人口を増やす、子育て中や移住者等のためのテレワーク業務を確保する、事業後継者を見つける等がある。市の取り組みはどうか。

答 国が進める「ふるさと住民」登録制度を活用して関係人口を増やしたい。また、令和7年12月1日に「くらしごとBASE（しごと創造センター）」を開設した（島根銀行旧倉吉支店跡地）。この場所を核にして、リモートワークできる環境を整備し、まちづくりに取り組む。

後継者問題は喫緊の課題である。市内の事業所の2/3がなくなれば大変なことになる。関

係機関等と連携し、取り組んで
いる。

災害時の避難所運営につ いて

問 最近の災害では、ペットと一緒に避難が増えている。対応は。

答 避難所で、ペットと一緒に過ごす「同伴避難」と、飼い主とペットが別の場所ですぐ「同行避難」があるが市は同行避難をお願いしている。

子どもの健康管理について

問 総務省が令和7年10月から令和8年6月にかけて実態調査を進めているが、不登校の小中学生の健康診断はどうしているのか。

答 校医の病院または、かかり付け医に保護者が連れて行き、受診してもらっている。

【議案に対する質疑】

執行部から提出された議案に対し、各議員が質疑を行いました。
※自らが所属する常任委員会の所管事項については、本会議での質疑は原則控えることとなっています。



市議会提出議案

議員名	通告	担当部局
大津 昌克	職員旅費 倉吉市職員の旅費に関する条例の一部改正について	総務部
大津 昌克	指定管理 倉吉市農村環境改善センターの指定管理者の指定について	経済観光部
田村 閑美	条例制定 倉吉市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	健康福祉部
田村 閑美	条例制定 倉吉市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	健康福祉部
米田 勝彦	条例制定 倉吉市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	健康福祉部
鳥羽 昌明	条例改正 倉吉市消防団員の任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	総務部

職員旅費 …議案第76号	倉吉市職員の旅費に関する条例の一部改正について
指定管理 …議案第81号	倉吉市農村環境改善センターの指定管理者の指定について
条例制定 …議案第77号	倉吉市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
条例制定 …議案第78号	倉吉市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について
条例改正 …議案第80号	倉吉市消防団員の任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

主な質疑・答弁

倉吉市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

Q この事業の目的は。

A 子育て家庭の多様な働き方やライフスタイルに関わらない形での支援を強化するため、就労条件を設けず月の一定時間まで、生後6か月から2歳までの児童であれば誰でも柔軟に保育サービスを利用できる制度。

Q 設備基準を満たしている園は何園あるか。

A 市内全ての保育園やこども園が基準を満たしている。

Q 一般型乳児等通園支援事業と余裕活用型乳児等通園支援事業の違いは。

A 一般型は既存の保育施設とは別に利用定員を設定し、専用室、専任の保育士のもとで対応するが通常保育との合同も可能。余裕活用型は既存の保育施設の空き定員の範囲内で対応するため専用の部屋や新たな保育士の確保は不要となり、通常の保育と兼務できる。

Q 実施希望園は。

A 令和6年の実施意向調査では私立が6園、公立が2、3園で検

討している。

Q 利用時間・料金は。

A 子ども一人につき10時間(上限)子ども一人につき1時間当たり300円(全国一律)おやつ代等別途徴収。

Q 市外・県外の子どもの受け入れは。

A 可能。申請窓口は、住民登録のある市町村、受入れ側が面談をする。

倉吉市消防団員の任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

Q 今回の条例改正の背景と必要性は何か。

A 現在、市の消防団員数は定員500名に対し421名(充足率84.2%)まで減少しており、団員の確保は喫緊の課題となっている。消防活動に意欲的な方へ広く門戸を開くことで、組織の維持を図ることが狙い。

Q 近隣自治体の人手を「奪う」とにはならないか。

A 鳥取県内では、鳥取市と岩美町を除くすべての市町村で、「市外からの通勤者」の入団を認めている。今回の改正は、他の自治体ですでに導入されている基準に合わせるもので、意欲のある方に活動の機会を提供するもの。

Q 市外に住んでいる団員が、いざという時に動ける「実効性」は

あるか。

A 勤務中でも災害時に出勤できるよう、事業所の理解を求める「消防団協力事業所表示制度」を推進している。地域に密着し、即時の対応力がある団員を確保できるように、協力事業所を増やしていく取り組みを強化する。

Q 県内の他の自治体でも、同じような取り組みを行っているか。

A 多くの自治体が通勤者の入団を認めているが、特に「通学者」まで対象に含めているのは、県内では米子市と本市(倉吉市)のみという先進的な状況。

Q これまでの硬直したルールを社会状況に合わせて柔軟に変える狙いがあるか。

A 地域密着性や即時対応力は重要。市外居住者であっても「倉吉市の消防団活動に意欲があり、実際に活動ができる方」に加入いただくという、柔軟かつ実効性のある運用を目指している。

Q 今後、市外在住者へどのように入団を働きかけ(PR)していくか。

A ホームページや市報などを通じて、通勤・通学者も入団可能であることを広く周知する。ただし、夜間の対応などを考慮すると市内居住者が理想。あくまで「地域密着」と「即時対応」を基本スタンスとして募集を行っていく。





【常任委員会】

【常任委員会とは?】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。行政の事務は多岐にわたり、かつ専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

総務産業常任委員会

委員	田村 閑美 委員長 福田 淳 副委員長 朝日 等治 委員 中山 昂雄 委員 藤飯 陽介 委員 米田 勝彦 委員	笠原 晶子 委員 福谷 直美 委員 萬場 恵理 委員
	総務部、建設部、経済観光部、農業委員会、会計管理者、上下水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会	
所管	総務部、建設部、経済観光部、農業委員会、会計管理者、上下水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会	

総務産業常任委員会は、市議会改選後初めての12月定例会で新人4人を含む8人の新体制で協議を行い、議案4件、陳情4件の付託に対して審査が行われました。

議案第81号倉吉市農村環境改善センターの指定管理者の指定については、現状説明を求める質問があり、議案第79号倉吉市水道事業給水条例の一部改正については、漏水修繕報告書を電子申請で行うことにより、10分程度で手続きを完了するため、お客様にとってもメリットのある条例改正である説明で理解が進み

ました。
陳情第16号「外国人による日本の土地購入を規制する法律」の制定を求める意見書提出については、本市においての土地取引の現状や、国が定める法律について執行部の意見を求め、さまざまな視点を持って議論されました。審査終了後、委員会で行う視察研修について協議し閉会しました。

審査の結果

付託された議案は全て原案のとおり可決すべきものとされました。

陳情第13号は不採択、陳情第16号は採択、陳情第17号は不採択。陳情第19号は委員から倉吉市の移植に関わる問題が生じているか執行部に確認があり、実際に事案が確認できないことなどから、積極的に賛同とまで言えないという発言があり、採決では全員賛成により趣旨採択すべきものと決定しました。

厚生文教常任委員会

委員	増田 孝二 委員長 山下 達也 副委員長 大津 昌克 委員 鳥羽 昌明 委員 福井 康夫 委員	高橋義博 委員 福井 典子 委員 山根 健資 委員
	市民生活部、健康福祉部 教育委員会	
所管	市民生活部、健康福祉部 教育委員会	

厚生文教常任委員会には、議案2件、陳情3件が付託され、委員会審査が行われました。

議案第77号、議案第78号は法律の定めにより制定するものですが、実際に運用する中で、必要があれば条例の中身を見直すことも考えられると説明がありました。

陳情第14号「こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）にかかわる陳情」については、陳情内容と法令の定めを齟齬あると指摘があり、陳情第15号倉吉市内の小・中学

校における「いじめ」をなくす取り組みに関する陳情については、被害を受けた児童・生徒、保護者の心痛を考慮すべきで公開は不適切で受入れられないとの意見がありました。陳情第18号「生活保護基準引き下げ違法の最高裁判決を踏まえ速やかな対応を求める意見書提出について」は、陳情の趣旨や陳情者の心情には一定の理解は示されましたが、今後の国の動きの詳細を掴めていないことから、慎重に審査すべきとの意見がありました。

審査の結果

付託された議案2件は、原案のとおり可決すべきものと決定しました。また、陳情3件のうち、陳情第14号と陳情第15号は不採択すべきもの。陳情第18号は、趣旨採択すべきものと決定しました。



予算決算常任委員会

委員	委員長 長 原 晶子 副委員長 箕原 明子 委員 高橋 義博 委員 福田 淳 委員 山根 健資 委員 福井 典子 委員 増田 孝二 委員 山下 達也
	委員 大津 昌博 委員 朝日 治美 委員 中山 閑雄 委員 中井 康夫 委員 福谷 直孝 委員 増田 達也 委員 山下 勝彦 委員 米田 勝彦
所管	予算決算に関する事項について 審査・調査

予算決算常任委員会には、議案第71号一般会計補正予算（第6号）の他、議案第72号計2件の特別会計補正予算、議案第74号水道事業会計および議案第75号下水道事業会計2件の公営企業会計補正予算が付託され12月10日（水）開催の委員会で審査されました。

議案第71号では、減額補正された事業についての質疑が多く出されたため、口頭説明に加え資料提供の求めがなされた。

れました。審査終了後の議員間討議では、第2款総務費に計上された総合計画運用支援業務に関して「予算の執行にあたっては、議会に対し逐次情報提供を行うとともに、勉強会の機会を設けること」という付帯意見が承認されました。

また最終日には議案第82号一般会計補正予算（第7号）が追加議案として上程された。委員会付託されました。主なものとして、物価高騰対応子育て応援手当給付事業等、約1億5千万円余の増額補正です。

審査の結果

付託された議案はすべて原案のとおり可決すべきものと決定しました。

広報広聴常任委員会

委員	委員長 長 明 昌子 副委員長 箕原 晶子 委員 高橋 義博 委員 福田 淳 委員 山根 健資 委員 福井 典子 委員 増田 孝二 委員 山下 達也
	委員 鳥羽 昌明 委員 笠原 晶子 委員 高橋 義博 委員 福田 淳 委員 山根 健資

令和7年12月、新たに広報広聴常任委員会が設立されました。

広報広聴常任委員では、議会が何が決まり、議員がどのような議論をしたのかを住民にわかりやすく伝えるため、議会だよりの編集や発行を行います。

また、議会活動や政策提言に活かすため、地域課題や要望を直接ヒアリングするための場を設け、住民から寄せられた意見を整理・



議会だよりの校正作業を広報広聴常任委員会の委員で行っています

分析して住民の議会参画を促進することを目的としています。



【議案等の議決結果】

12月定例会に提出された議案等のうち、賛否が分かれた案件は1件でした。議員個人の表決は以下のとおりです。

なお、表に掲載していない議案等は、「異議なし」で可決しました。



議決結果

賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否													賛成	反対	議決結果				
		朝日等治	大津昌克	田村関美	福井典子	福田淳	福谷直美	増田孝二	笠原晶子	福井康夫	鳥羽昌明	萬場恵理	米田勝彦	山根健資				高橋義博	中山晶雄	藤井陽介	山下達也
議員発議 第1号	「日本国国章損壊の罪」の早期制定を求める意見書提出について	×	×	×	×	×	-	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	5	11	否決

凡例 ○賛成、×反対、※退席・除斥・欠席、-議長のため表決に加わらず

請願・陳情の結果

番号	件名	委員長報告(付託委員会)	請願・陳情に対する賛否													賛成	反対	議決結果			
			朝日等治	大津昌克	田村関美	福井典子	福田淳	福谷直美	増田孝二	笠原晶子	福井康夫	鳥羽昌明	萬場恵理	米田勝彦	山根健資				高橋義博	中山晶雄	藤井陽介
陳情 第13号	衆議院議員の定数削減に反対する意見書提出について	不採択	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	16	不採択
陳情 第14号	「こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)」にかかわる陳情	-	×	×	○	×	×	-	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	7	9	否決
		不採択	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	16	不採択
陳情 第15号	倉吉市内の小・中学校における「いじめ」をなくす取り組みに関する陳情	不採択	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	1	15	不採択
陳情 第16号	「外国人による日本の土地購入を規制する法律」の制定を求める意見書提出について	採択	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0	0	/
		-	×	×	×	○	×	-	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	9	7	趣旨採択
陳情 第17号	「全ての公務員の任用に国籍条項を定める法律」の制定を求める意見書提出について	不採択	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	16	不採択
陳情 第18号	「外国人による日本の土地購入を規制する法律」の制定を求める意見書提出について	趣旨採択	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0	0	/
		-	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	3	趣旨採択
陳情 第19号	臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出について	趣旨採択	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0	0	/
		-	○	×	○	○	○	-	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	12	4	趣旨採択

凡例 ○賛成、×反対、※退席・除斥・欠席、-議長のため表決に加わらず ※請願・陳情は、委員長報告に対して、賛成は「○」、反対は「×」と記載しています。

令和8年1月第1回臨時会 議案等の議決結果

1月臨時会に提出された議案のうち賛否が分かれた案件はなく、全ての議案が承認、可決されました。

【臨時会とは?】 突発的事情などにより、次の定例会の開催を待つことができない場合、特定の事件に限ってこれを審議するために臨時招集される議会のことをいいます。



令和7年
11月26日(水)

— 社会科見学 —

倉吉市立河北小学校6年生が議場見学に来られました。

先生から一言

社会科見学で、児童が一番喜んだのが、倉吉市議会の議場見学でした。議場では、副議長をはじめ、地元の議員、議会事務局の皆さんが笑顔で出迎えてくださいました。市議会についての説明を聞いたり、議長席や議員席、執行部席、傍聴席などに特別に座らせていただいたりし、大喜びの子どもたちでした。この経験をとおして、民主主義や政治について興味をもち、6年後には選挙で投票してほしいと思います。将来、この6年生の中から、議場の席に座る人が出るかもしれません。



河北小学校6年生 議場見学感想

- 市議会は、倉吉市のために色々なルールを作ったり、市民が過ごしやすいようにするために話し合ったりするところだということが分かりました。初めて議場に入り、議員さんのお話を聞いたり「賛成」「反対」を表示するボタンなどを触ったりして、とても貴重な体験ができました。
- 普段は入れないような場所に行かせてもらったり議員さんの席に座らせてもらったりして、とてもよい経験になりました。「賛成」「反対」ボタンや、マイクなどが一人一人の席にあり、驚きました。ここで議員のみなさんが倉吉市の予算の使い方などの話し合いをして、私たちの生活で大切な役割をしてくださっていると実感できました。
- 市議会とは、倉吉市民の幸せを実現するためにあること、市がきちんと政治を行っているかチェックしていること、国や県への要望を伝えることなどがよく分かりました。約4万人の市民の声を一度に聴くことは難しいので、17人の代表（議員）が私たち市民の代表として話し合っていることが分かりました。
- 市議会では、予算、ルール、倉吉市の政治チェック、決まりごとなどを決めていることが分かりました。ボタンなども押すことができ嬉しかったです。カメラもたくさんあって少し緊張しました。
- 議場では、市長や議長にならないと座れない席に特別に座らせていただき、嬉しかったです。議長さんの部屋にも入らせていただき、名刺をもらって嬉しかったです。



令和8年 3月 倉吉市議会定例会

【会 期】 2月24日(火)～3月17日(火)

【会議日程】

月日	曜日	会議区分	時間	内容	
2月24日	火	本会議	午前10時	議案の上程、提案理由の説明	YouTube
25日	水	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	YouTube
26日	木	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
27日	金	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
28日	土			休会	
3月 1日	日			休会	
2日	月			予備日	
3日	火	本会議	午前10時	付託議案に対する質疑～委員会付託	YouTube
4日	水			予備日	
5日	木	委員会	午前10時	予算決算常任委員会(予定)	YouTube
6日	金			休会	
7日	土			休会	
8日	日			休会	
9日	月	委員会	午前10時	予算決算常任委員会(予定)	YouTube
10日	火			休会	
11日	水	委員会	午前10時	予算決算常任委員会(予定)	YouTube
12日	木	委員会	午前10時	常任委員会(総産・厚文)	
13日	金			休会	
14日	土			休会	
15日	日			休会	
16日	月			議事整理日	
17日	火	本会議	午前10時	委員長報告～付託議案の討論・採決	YouTube

…ケーブルテレビ放送あり
※録画放送は開催日の午後7時から。

YouTube …ユーチューブ配信あり

倉吉市議会の情報は、ホームページでもご覧いただけます。
会議予定、議長日程、議員名簿、市議会だより、
会議録などを掲載しています。

倉吉市議会

検索



編集
後記

倉吉市議会公式YouTubeが開設され、12月定例議会からは従来のケーブルテレビ中継に加えてインターネット上でのライブ視聴及びアーカイブ配信がスタートした。マスメディアのフィルターを介さず、公表まで約3か月を要してきた公式議事録の完成も待たず、議員の発言をあますことなく即日市民の手のひらに届けられる意義は大きい。

この度の「見える化」の為に投じられた公費の総額は約1,800万円。設備導入で改革したつもりにはならない。議員の資質向上が一層問われる。市民の皆様には議員の発言に誤りや誇張、言行不一致がないか、一層の政治の監視をお願いしたい。(委員長 鳥羽昌明)

議会だより「白壁」
のご意見・ご感想はこちら ▶



YouTube 配信が 始まりました！

～倉吉市議会公式チャンネルの YouTube 登録をお願いします～

倉吉市議会では、令和7年12月定例会より議会の本会議・予算決算常任委員会等のYouTube配信が始まりました。

ぜひ、「倉吉市議会公式チャンネル」を登録して、YouTubeで倉吉市議会をご覧ください！

※ケーブルテレビ放送も今までどおり、放送します。

アカウント名

「倉吉市議会公式チャンネル」

URL : <https://www.youtube.com/channel/UCqhcHh0I0IXXtrHe0zvqFA>



倉吉市議会
KURAYOSHI CITY
COUNCIL



(注意事項)

ライブ配信及び録画配信は、機器等の不具合などにより、配信ができない場合などもありますので、あらかじめご了承ください。

議会傍聴においでください

議会の「見える化」に伴い、議場に大型モニターを4台設置し、討議の様子や採決の状況が傍聴者にも、より分かりやすくなりました。

ぜひ、議場にも傍聴に来てください!!

